

江の島丸コラム

大海ドラマ

江の島殿の14人

THE 14 Sailor of THE Enoshimamaru

栄華を極めた

江の島丸船員に

世代交代の波が

生じようとしている

知事の名の下に集う

新しい若人船員の力

歴史が

うねり始めている

人気大河ドラマにあやかり、江の島丸船員14名の大海ドラマをお知らせします。

10年前の「江の島丸」船員には、20代、30代の若手がいませんでした。

技術継承が大きな問題となっていました。今は平成生まれの若手船員が数名乗船しています。

本船には、定年退職したベテラン船員数名が主任専門員として再任用されており、幅広い分野の伝承教養が行われています。

令和4年5月、大型電動リールを用いたキンメダイ幼魚調査より、若手船員が釣竿を持って第一線の釣獲調査に従事することになりました。

新しい若人（わこうど）船員の力により歴史がうねり始めています。



左の画像は、若手船員の後方で、主任専門員が指導しているところです。

今までは若手が後方で待機し、魚を外したり、釣り上げた魚に標識を打つなど、後方支援に従事していました。

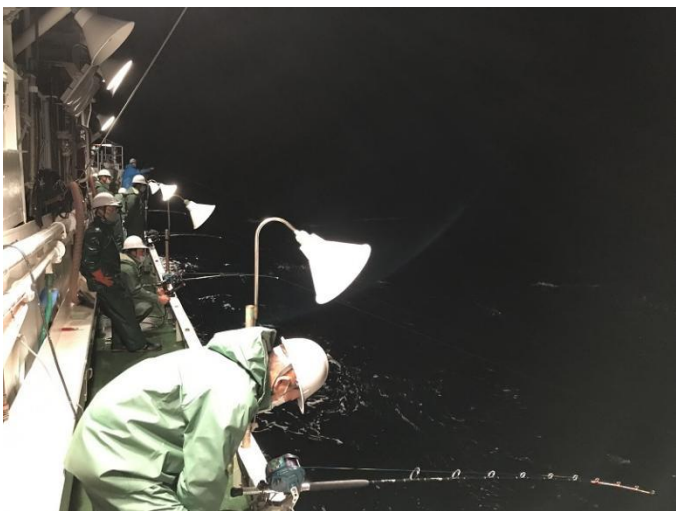
しかし、指導者の数も少なくなる中で、若手の船員が技術力を高める必要があり、第一線で活動することになりました。



甲板部若手船員



機関部若手船員



一番最初に仕掛けを投入する船尾最後部とスクリュープロペラ付近には熟練船員が配置



江の島丸船員 14 名は、今後も一丸となって神奈川県水産業振興のために活動していきます。